

# 糖尿病透析予防指導に 関する指標

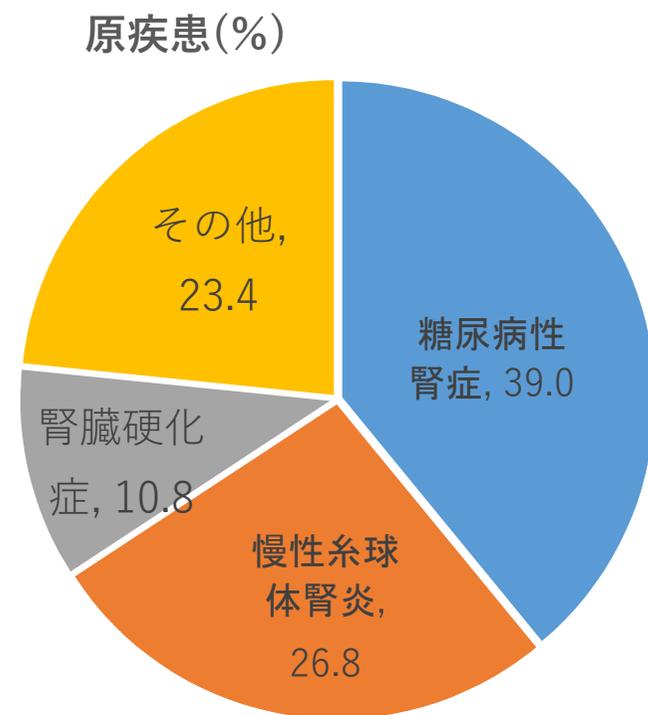
HbA1c ・ Cre ・ e-GFR ・ 血圧の改善または維持した割合

栄養管理部

**AGMC-QI 20008**

# 日本透析医学会の2018年の統計調査より

- 国内の透析人口は33万9,841人で前年比1.6%の増加
- 日本で透析にかかる医療費は年間1兆6000億円に上ると推計されており、総医療費の4%を占めている。
- 透析に移行する患者の原疾患は糖尿病性腎症が39%と1番多い



2012年の診療報酬改定において「糖尿病透析予防指導管理料」が新設され、早期の段階から積極的なチームによる介入を行い透析移行の予防が求められるようになった

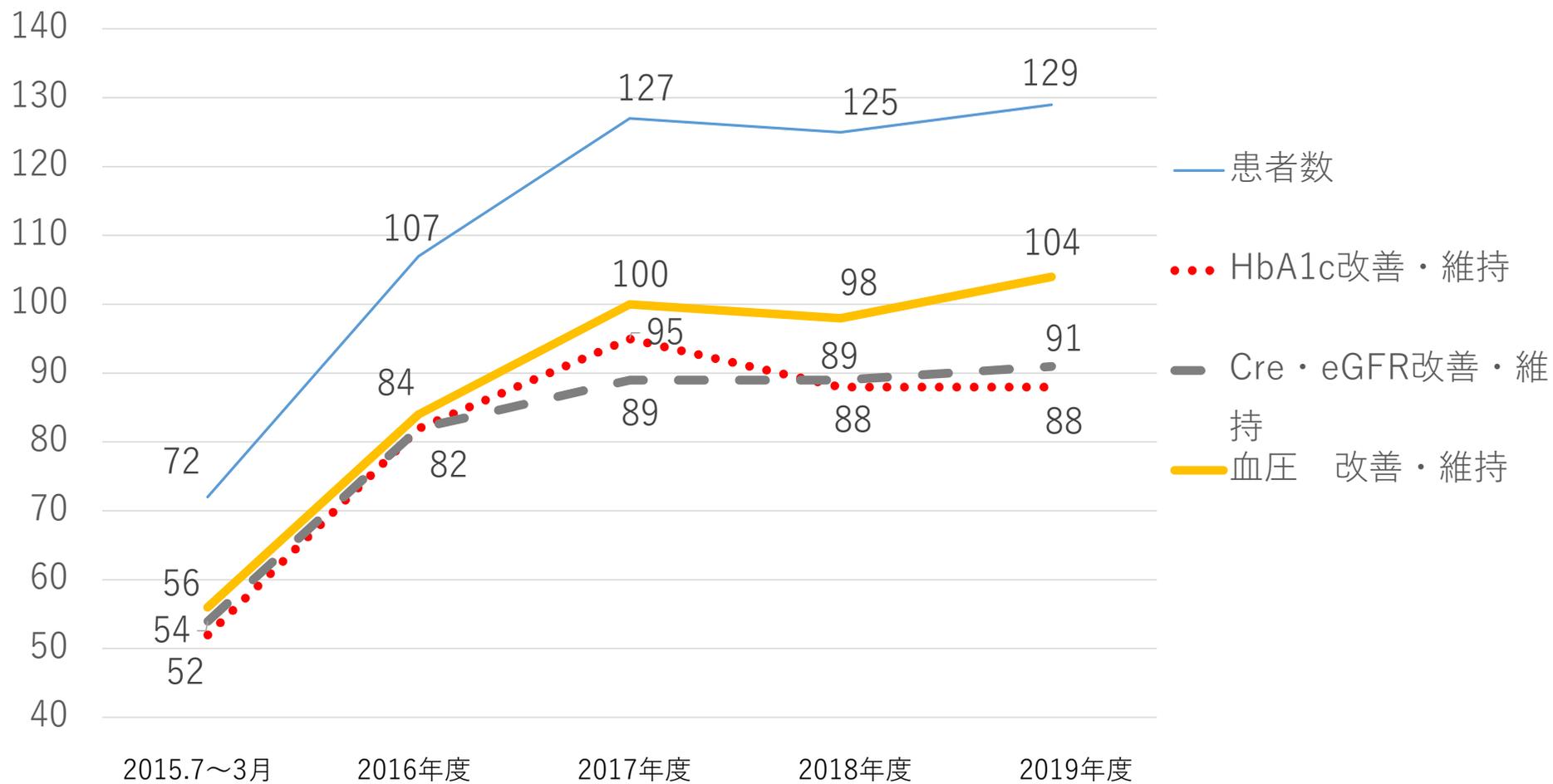
- 当センターでも開院後より糖尿病透析予防指導を実施

	2015年7月～	2016年	2017年	2018年	2019年
患者数	72人	107人	127人	125人	129人
指導件数	296件	573件	732件	684件	744件
平均指導回数／人	4.1回	5.4回	5.8回	5.4回	5.8回

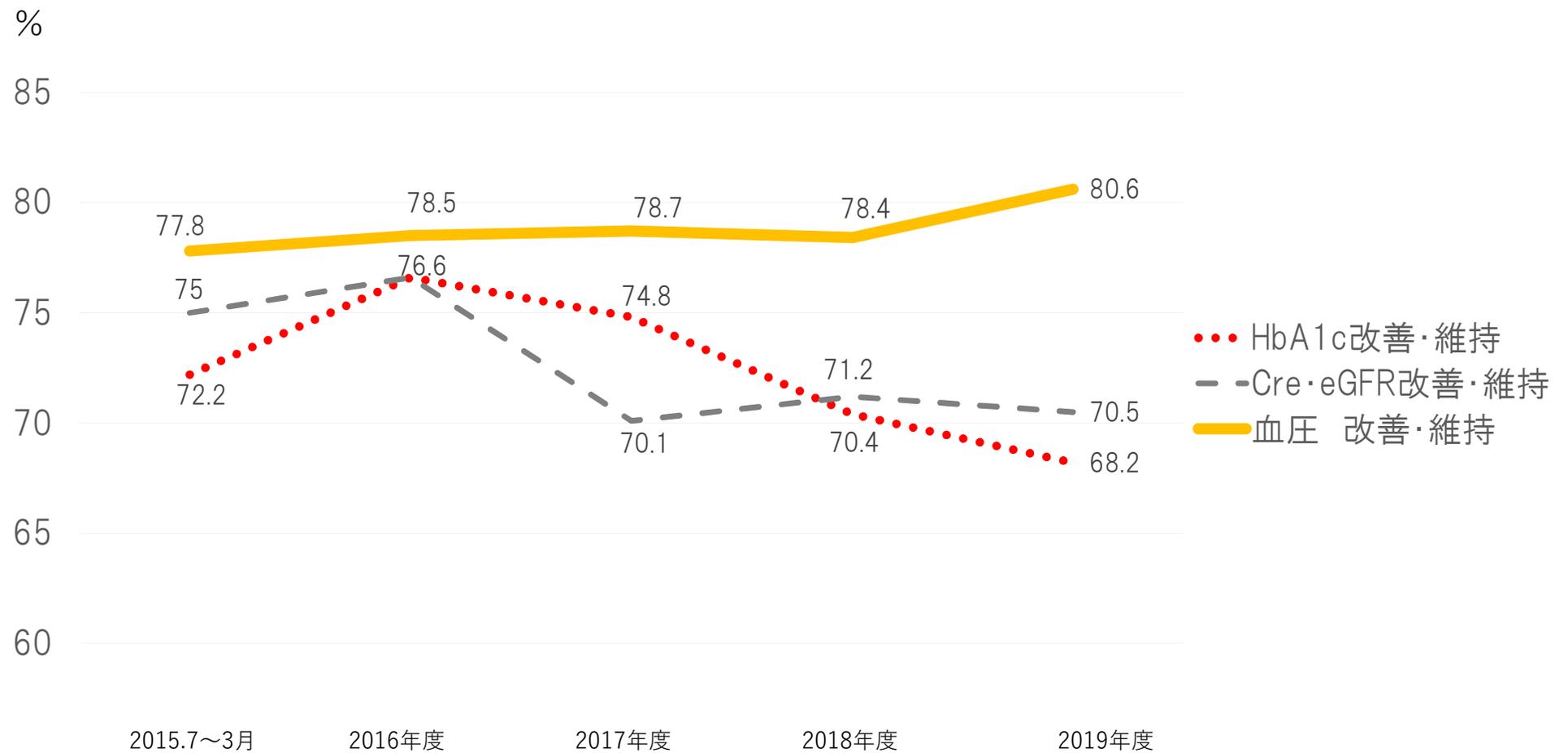
- 継続指導を実施して、HbA1c・Cre・e-GFR・血圧についてその経過を評価



# 糖尿病透析予防指導 実施状況(人)



# データの改善または維持が見られた割合



## まとめ

- 2ヶ月に1回の継続指導を実施しているため、指導件数は全国的にも高い水準で推移している
- 糖尿病透析予防指導を受けている患者のうち、HbA1c・Cre・e-GFRについては約7割、血圧については約8割の患者にデータの改善または維持がみられた
- 糖尿病患者において透析を予防するには生活習慣の改善が不可欠であるため、継続的にチームで関わることで患者の治療意欲維持に繋がる